

# FC前原「けが、急病時対応マニュアル」

## (1) はじめに

### 【事故の予防と準備】

#### 1) 子供、コーチの事故防止への注意喚起

まず事故を防ぐことが大事です。子供達にも注意を促すとともにコーチ自身も練習毎に注意への意識を高めることが大切です。

#### 2) 試合、練習、移動中

事故は試合、練習中だけに限りません。移動中の事故にも十分気を付けてください。

#### 3) 引率者、他コーチとの協力

引率者、コーチ間の協力により事故を防ぎましょう。指導中のコーチが気付にくい点は周りから声をかけましょう。ボールや器具が整理されないまま置かれていたりす場合、怪我の危険性が高まります。グラウンド状況にも気を配りましょう。

#### 4) 怪我を防ぐトレーニング

練習前のストレッチなどでけがを未然に防ぎましょう。

#### 5) 緊急時の対応の事前確認～どんなに気を付けても事故は起こります。その時の準備を常におきましょう。

- ・保護者緊急連絡先把握
- ・救急の対応マニュアル(別紙参照)
- ・怪我対応時の役割分担のあらかじめの確認

### 【事故発生時の対応】

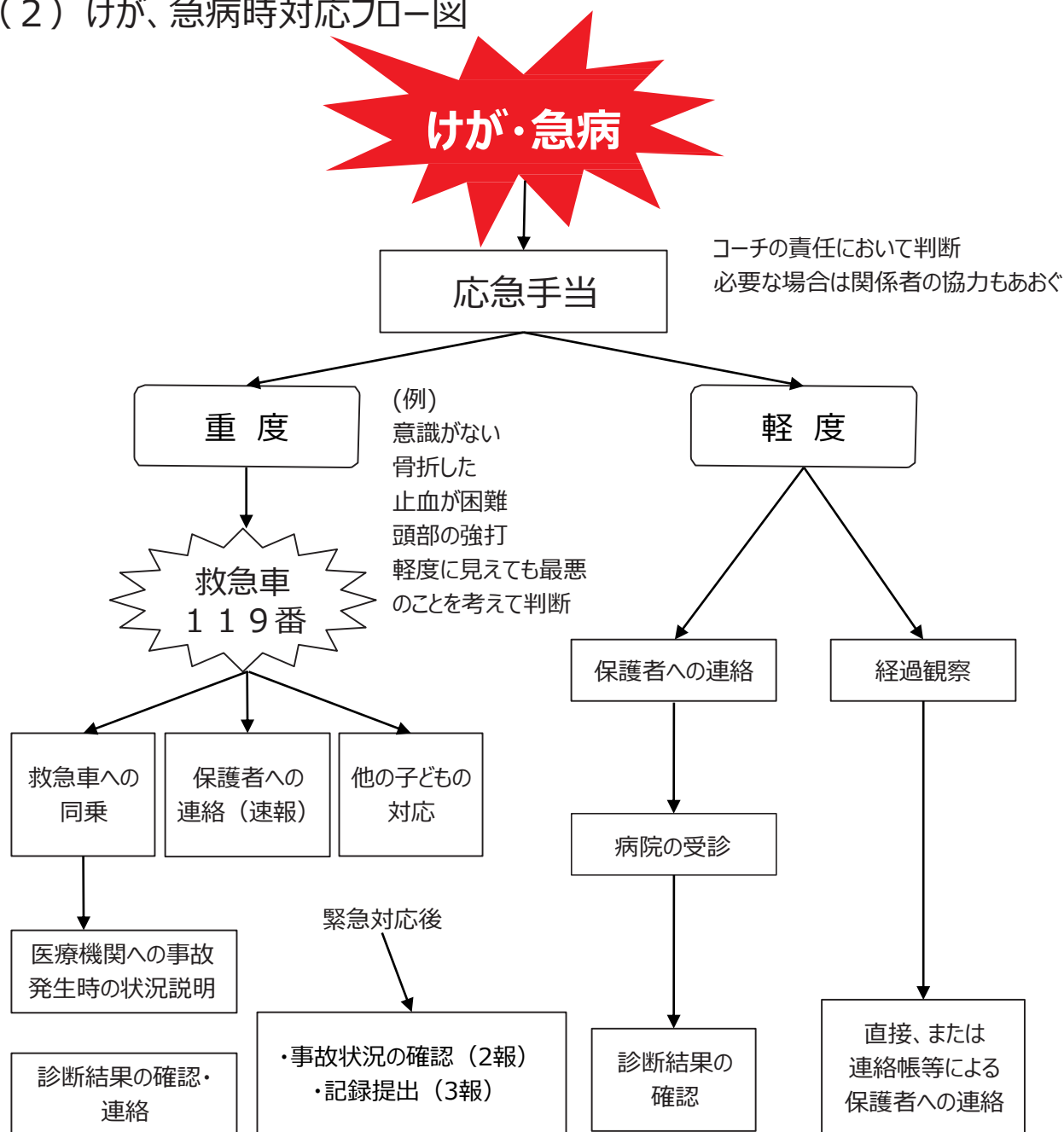
#### 1) コーチのすること

- ・怪我の対応を優先
  - ・必要と判断したならためらわず救急車を呼びましょう。  
(大会中や遠征先では主催者、遠征先関係者とも相談が必要)
  - ・残りの子供達への対応は引率保護者も含め代理者への依頼
- #### 3) 引率保護者がいる場合の役割(いない場合はコーチ自身で)
- ・当該保護者への連絡
  - ・事故対応にあたるコーチへのサポート

### 【事故後の対応】

- 1) 怪我等の状況把握
- 2) 関係先への連絡・報告(別紙参照)
- 3) 対応についての振り返りとチーム内での共有

## (2) けが、急病時対応フロー図



当日の練習終了後：**記録の作成**重度の場合は、FC前原コーチおよび役員へ提出

### <救急車を要請するときの内容>

- ① 事故の発生した場所
- ② その場所の目印となるもの
- ③ 連絡先
- ④ 通報者名
- ⑤ 事故の状況
- ⑥ けがや症状の状況
- ⑦ けがをした人の名前、人数



## (3) けが・急病時の対応と報告

### (1) けが・急病時の対応について

まずは怪我の対応に全力をあげ、続いて保護者への連絡を優先！

### (2) FC前原コーチ（最終的には会長）および学年役員への報告

- ① 速報（事態発生後速やかに）  
「いつ・どこで・どんな事故が発生したのか・被害の状況はどの程度か」
- ② 第2報（子どもを保護者に引き渡した後、その後の対応も含めて報告）
- ③ 事故報告（記録を文書で報告：けが・急病報告書）

### (3) 記録用紙の記入

緊急の対応が終わった後に、けが・急病記録用紙を使って記録報告をしてください。  
基本は対応にあたったコーチ自身が記入してください。  
報告は関係者の確認のまもと最終的には会長まであげてください。

記入の際には、次のことに気をつけてください。

- ① 発生時の状況  
時刻、場所、だれが、どのようなことが起きたかをできるだけ詳しく記録します。  
場所については、図で示すことが大切です。
- ② 対応状況  
時間経過を追って記録してください。応急手当の状況、医療機関への搬送の状況等を  
できるだけ詳しく記録してください。

・けが・急病記録用紙

記録日 年 月 日 ( )

記録者氏名	
発生日時	年 月 日 ( ) 時 分 ころ
発生場所	言葉だけでなく、図で示してください。
内容	だれが・どのようなことが起こったか記入してください。
対応	だれが・どのように対応したか時間経過を追って記入してください。